

「デイトナ不動産 NEWS02」 モーターホテル第一弾 出雲プロジェクトも鋭意進行中
海と艶消し鉄骨のコントラストが見えてきた!!

以前から何度かお伝えしている島根県出雲市のモーターホテルプロジェクトの建築工事も進行中です。敷地は日本海に面する崖上の敷地。モーターホテル棟は鋼管杭を高止まりにして、その上に鉄骨土台を固定してデイトナハウスを建築する高床式工法「スパイクフラット」を用いています。この工法は、地面を掘り進んで巨大なコンクリートの擁壁を作り、自然環境に挑みかかるような建築手法ではありません。「海と崖」。あくまでもその荒々しい自然環境にフワッと浮かび上がるように寄り添うカタチの建築なのです。

前例がないその独特性が、艶消しブラックの鉄骨土台の段階でも感じとれるようになってきました。いよいよこれから上物の建築に移行し、春のオープンを目指します。

それにしても出雲の海は時に荒々しく、時にやさしく美しい、いろんな表情を見せてくれます。特に夕日の美しさは、「日本100夕焼け」に選出されているほどです。西の水平線上に照柿のような夕日が沈んでいく様子は神々しく「西方浄土」という言葉さえ思い起こさせてくれます。このような得難い環境は必ずしも公共交通の便が良くない場所にあるのですが、クルマやバイクで移動する「現代の遊牧民」だからこそ味わえる快楽。これがモーターホテルの真骨頂なのです。

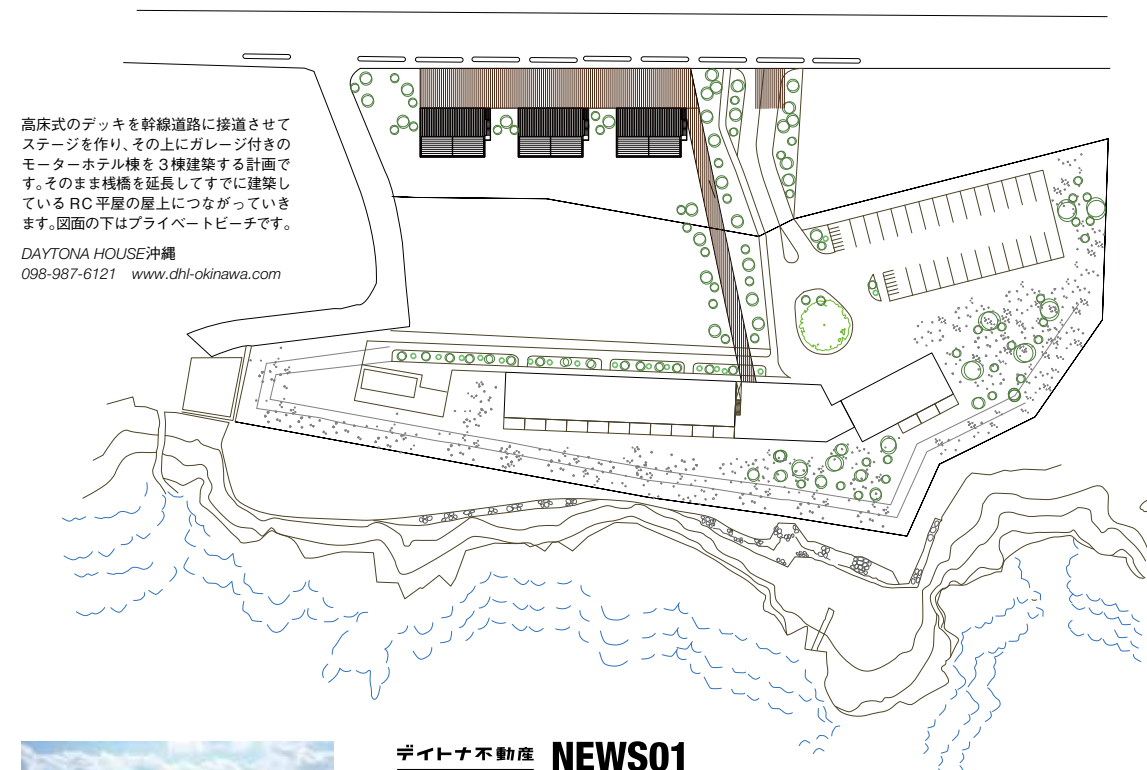


整然と設置された鉄骨土台。やさしい表情の海と硬質な鉄骨のコントラストがたまらない。



左：敷地は30度の安息角に整地をして、杭を打ちます。自然の形質を変えずにスパイク。この軽快感や浮遊感が案外、日本列島に住む者のひとりの作法なのかもしれません。デイトナハウスは自然と一体になるための建築なのです。右：風の強い日本海の崖地。遠くに風力発電の風車が見えます。

DAYTONA HOUSE×LDK山陰 0853-25-2272 www.daytona-sanin.com



高床式のデッキを幹線道路に接続させてステージを作り、その上にガレージ付きのモーターホテル棟を3棟建築する計画です。そのまま様子を延長してすでに建築しているRC平屋の屋上につながっています。図面の下はプライベートビーチです。

DAYTONA HOUSE沖縄 098-987-6121 www.dhl-okinawa.com



デイトナ不動産 NEWS01

沖縄県は宮古島でモーターライフリゾート始動!

今注目の宮古島にデイトナハウスのモーターライフが上陸。旧車系アメ車やプレミアムなバイクのレンタルなども完備したモーターライフが満喫できるリゾート計画。完成が待ちきれない!

Text/Atsushi TAMADA

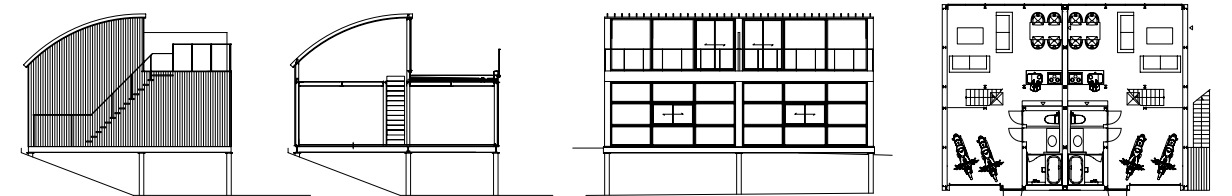
道路からすでに建築が90%完了しているRCのコテージ棟と無限に広がる海を見る。モーターホテル棟の木デッキが屋上に連結される予定。

高床式のモーターホテル棟のフォルム。曲面屋根Rスパンを利用してデイトナハウスらしい特長がある。敷地の傾斜を利用してテラスの上のみならず、1Fの客室からもエメラルドグリーンの海が一望できる。夜の星も美しい。

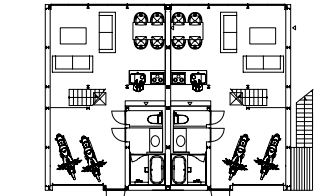
真つ青な空と透明度抜群のエメラルドグリーンの海が素晴らしい宮古島。その対岸にあるやや小ぶりの伊良部島の南側海岸に、この夏の完成を目指して、デイトナハウスのモーターライフリゾート計画が急ピッチで進んでいます。既存の直接海を臨む場所に建築されたRC造りのリゾートコテージが、すでに竣工間近となっています。

そして約3m、地盤のレベルが高い幹線道路側に、3棟6室のモーターホテルをデイトナハウス仕様で建築するのが今回の計画となっています。先述した海側にある平屋のRC棟の広々とした屋上とモーターホテル棟は、木製デッキの橋で連結され一体化。また、モーターホテル棟は地盤の高低差を利用してどの部屋からも南向きで、海を一望できるレイアウトを採用しています。

宮古島のもう一つの見どころは降るような星空です。風が常時通り抜けるこの島は実に空気が澄んできらびます。古いアメ車を中心としたクラシックカーや、プレミアムなバイクのレンタルシステムも計画中です。コテージはガレージ付きですのでバイクを格納して、夜はそれを眺めながらの仲間との話も最高の楽しみ。バイクや名車を駆って宮古島を味わい尽くす旅。この夏、ご予約を入れてみてはいかがでしょうか? 詳しくはデイトナハウス沖縄まで。



高床式のモーターホテル棟のフォルム。曲面屋根Rスパンを利用してデイトナハウスらしい特長がある。敷地の傾斜を利用してテラスの上のみならず、1Fの客室からもエメラルドグリーンの海が一望できる。夜の星も美しい。



2世帯で1棟を構成するモーターホテル棟の平面図。このリビングルームからも海が一望できる。

「デイトナ不動産 NEWS04」 沖縄恩納村のビーチにダイナーが
いよいよ実現化!?

沖縄県本島の中部に位置する恩納村のビーチに、デイトナハウスの高床式ダイナーいよいよ作戦開始です。場所は58号線から枝分かれした海沿いのきれいな道路に面する好立地。ダイナー要地としてはこれ以上の場所はありません。駐車スペースも十分なので、デイトナハウスのユニークなドライブスルーも用意する予定です。ダイレクトに目的地に行くばかりが旅ではなく、寄り道や迂回路を選択するのがツーリングの妙ですから、その意味でも素晴らしい立地なのです。あらかじめダイナー建築という視線で土地を吟味すること。座標軸のない敷地に考え方の座標軸がしっかりあること。それがリゾート地の商業土地選び、ロケーションを選択するノウハウなのです。



DAYTONA HOUSE沖縄 098-987-6121 www.dhl-okinawa.com

「デイトナ不動産 NEWS03」 浜松市のGLB第二号物件
鉄骨建て方完了!!

前回ご報告した浜松のデイトナハウスショールームと同じ敷地内に建築中のガレージアパートメント「GLB」。その第二号物件が順調に推移しています。曲面屋根Rスパンの鉄骨下地が取り付けられ、GLBらしいフォルムが浮かびあがってきました。このアパートは3世帯と小ぶりですが、隣にあるライフスタイル型のショールームとの相乗効果で、モーターライフの新しい可能性を感じさせる素晴らしい場所になることでしょう。また、3世帯の内、中央の世帯は新しくお目見えするGLBらせん階段バージョンです。その概要も次回以降報告いたします。この後、屋根工事、外壁工事と推移して、4月にはオープン運びになります。事前賃貸募集の特設WEBページも作成中ですので出遅れないようスタンパってお待ちください。環状線と姫街道がクロスするあたりが建築場所です。



DAYTONA HOUSE×LDK静岡 053-482-7415 www.balancedesign.jp/daytonahouse